

## ■令和3年度 第3回 新川地区地域交通運営検討会を開催しました

今年度3回目の検討会を、10月15日に旧新川分校体育館で開催しました。検討会では、来年度の運行本数について、複数のパターンで収支率を比較しました。来年度の運行計画案は、11月の検討会で改めて話し合います。

### 主な協議内容

- ◇乗降ポイントにカワチ薬品栗生店の追加や、整骨院の追加も検討する
- ◇運行本数については、運行事業者に運行経費の見直しをお願いし、次回改めて協議する



### 検討会での意見交換の一部を紹介します

- カワチ薬品は、愛子店だけでなく栗生店の追加も要望がある
- まだ使ったことがない人に利用してもらうため、今まで乗降ポイントに入っていなかった、整骨院を追加してはどうか
- 運行経費の計算を見直すことで、より利用しやすいダイヤに変えることができないか
- ハツ森号を利用する方は、ふだん車を使わない方など限られている。運行本数を増やしても、その分利用が増えるとは限らない。かえって収支率が低下しかねない
- まだ使ったことがない人にどう利用してもらうかを考えることも大事

### ★次回の検討会の開催について

次回の検討会は、下記のとおり開催する予定です。来年4月から追加する乗降ポイントや、運行本数について話し合います。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、マスクの着用をお願いします。

日時：11月10日（水）19時～（1時間半程度予定）

場所：旧新川分校 **音楽室** ※体育館は寒いので音楽室で開催します。

■運営主体：新川地区地域交通運営検討会

■支援機関：仙台市都市整備局 地域交通推進課

電話 022-214-8359 FAX 022-214-8350

Mail : tos009180@city.sendai.jp

今月のトピック



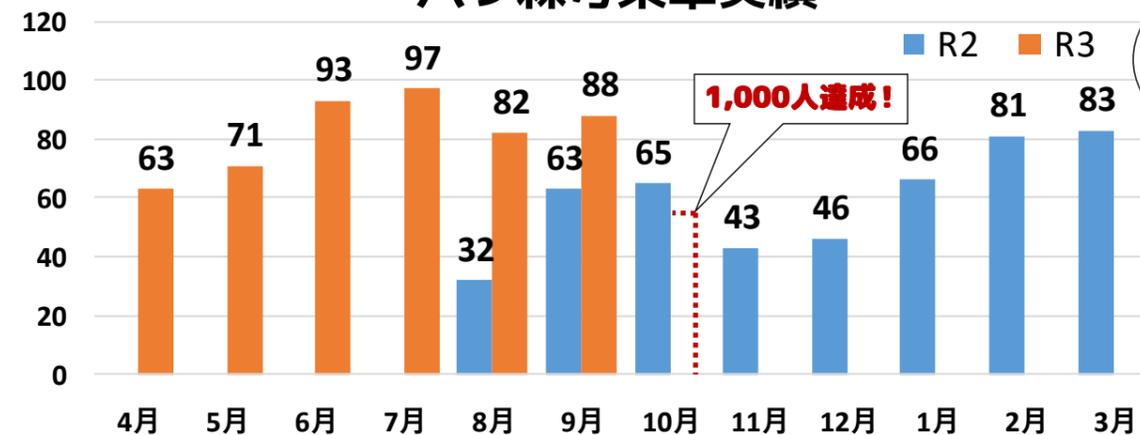
## 「ハツ森号」累計利用者が 1,000人を突破しました！

昨年8月17日から運行を開始したハツ森号は、おかげさまで10月に累計利用者1000人を超えました。



10月13日に利用し、通算千人目の利用者となった東海林則子さん  
(見開きにインタビューを載せています)

### ハツ森号乗車実績



たくさん  
乗ってもらえて  
嬉しいな！



# 1000人目の利用者さんにインタビューしました！



意見交換会で、ハツ森号の利用を薦める東海林さん（写真右側下から2人目）



予約が簡単になる会員登録もしています

## こんなに便利になるとは思ってませんでした

かつては、通勤や買い物のため、長い坂道を上り下りしてバス停まで歩いていましたが、ハツ森号がスタートしてからは玄関まで迎えに来てくれるのでとても助かっています。娘たちが広瀬体育館の近くに住んでいるので、時々ハツ森号で遊びに行きます。孫からも、「便利になったんだね」と言われて嬉しいです。

ハイランドでは、まだ使っている人が少ないので、色々な機会に薦めています。運転免許を持っているとなかなか使ってもらえないようです。

マイカーやタクシーよりは不便でも、みんなで乗り合って支えることが大事なので、これからも周りに薦めていきたいです。

とうかいりん のりこ  
 ハイランド在住 東海林 則子さん

### 東海林さんの「ハツ森号」の使い方をご紹介します



# 「利用したことがない方」への利用促進

## 多くご利用いただいている方に支えられている実態が明らかに

10月に開催した検討会では、来年度の運行本数を検討するため、「今と同じように利用される場合」と「平均して月10回以上利用している方のうち3名が利用しなくなった場合」のシミュレーションを比較しました。

その結果、月平均10日以上利用のうち3名が利用しなくなった場合は、収支率が3%以上下がってしまうことが分かりました。

住民意見交換会等を通じて新たな利用意向を実際の利用に結び付けることが必要です。

ハツ森号令和4年度事業の需要と収支見込「現行の場合」

需要	2~6便の運行日	平均乗合人数	平均運賃収入	運行経費	収支率	継続可能性
①今と同じように利用される場合（現状維持）	月 水 金	1.8人	1,348円	11,400円	11.8%	◎
②月平均10日以上利用のうち3名が利用しなくなった場合（需要縮小）	月 水 金	1.3人	933円	11,400円	8.2%	×

まだ利用したことのない方は、機会があったら、1回でもいいから乗ってみてくださいね。  
 皆さんにとって、かけがえのない「ハツ森号」は、それだけでも充分維持していくことができるんだよ！

